

“ 患者さんに寄り添った
やさしい医療を目指す ”



呉共済病院 病院長

寺坂 薫

PROFILE

岡山県出身。岡山大学 医学部を卒業。
脳神経外科専門医。岡山協立病院、津
山中央病院、姫路中央病院などを経て、
2019年国家公務員共済組合連合会 呉
共済病院 病院長に就任。(好物 / とり)

03

呉共済病院は地域の中核病院としての役割を担っており、入院治療や救急医療を中心とした診療が主体で、外来診療は開業医の先生にお願いし、地域との連携を重要視した急性期医療に特化している。2019年より病院長を務める寺坂薫さんは、患者様への最良かつ優しい医療を提供するために、医療従事者の育成にも力を入れている。「患者さんに寄り添った優しい医療のため、まず医療従事者である職員の意識改革に務めています。そのひとつが昨年、病院の理念とは別に新しく作成した病院のキャッチフレーズ “まもりたい、あなたの明日と地域の医療。”、そしてこのキャッチフレーズを実行するための約束事であるクレド(信条)“①心のこもった挨拶と笑顔、②患者さんに寄り添った医療サービスの提供、③先進的な医療の提供、④プロフェッショナルとしての自覚”です。職員がこれを共通認識として常に持ち、行動することが、少しでも最良の優しい医療に繋がると考えています」と寺坂さん。これまで信友直子監督なども含めたオープンカンファレンスを積極的に行っており、地域貢献こそが最良の地域医療に繋がると考え、今後も様々なことに取り組んでいきたいという。